

区民の願い
届いた!

PCR検査拡充へ

コロナ禍の下、9月14日から10月9日まで開かれた北区議会第3回定例会で、日本共産党北区議員団は、過去最高に積み上がった約183億円の財政調整基金を医療、暮らし、営業の支援に活用することを求めました。北区はこれまでに財調基金約23億円をコロナ対策に投入、切実な区民要望が実現しています。

これまでに実現した主な新型コロナ対策

- かかりつけ医を通じてPCR検査ができるように
- 介護・障害者施設新規入所者などへのPCR検査の拡充
- 4月28日以降に生まれた新生児へ一人10万円を給付
- 中小業者向け感染症対策緊急融資を来年3月まで期間延長
- 区内共通商品券をプレミアム率20%に引き上げ発行



日本共産党北区議員団

北区議会で党派を超え多数の声に
少人数学級の実現を

福島 宏紀議員

代表質問で、子どもたちの豊かな学びを保障する少人数学級の早期実現を求めました。



夫婦別姓 全会一致 意見書採択

住民陳情による「選択的夫婦別氏制度について国会審議の推進を求める意見書」が全会一致で採択されました。

緊急避妊薬 必要な人の手に

せいの 恵子議員

長期の外出自粛でDVや性暴力被害、十代の妊娠相談などが増加しています。妊娠は女性の人生を左右する出来事。拒むことのできない性行為などによる意図せぬ妊娠から身体を守るため、緊急避妊薬の高額な薬価改善と薬局での販売、包括的性教育の充実を求めました。



使用料・手数料

値上げの検討中止

3年ごとに見直す区民施設等の利用料・手数料。「コロナで苦しむ区民にさらなる負担では」との党区議団の質問に、区は「今年度の見直し検討は行わない」と答弁。

国保証の

留め置き改善

滞納を理由に留め置かれていた国保短期証。党区議団の質疑で、10月から原則全員交付となりました。

困ったことがあれば、ためらわずに相談を

日本共産党北区議員団

TEL 3908-7144 FAX 5993-0280



宇都宮 章
神谷3-10-8-401
090-4127-7550



さがらとしこ
赤羽北3-23-17
3905-0970(事務所)



せいの 恵子
滝野川3-56-7
070-3531-0812



ながいともこ
浮間3-1-54-302
080-4429-6338



野口 まさと
東十条5-16-10
070-5658-0603



のの山 けん
岩淵町22-31-401
090-2156-3510



福島 宏紀
豊島5-4-1-615
090-1206-6925



本田 正則
田端3-4-12-305
090-9240-8066



山崎 たい子
豊島7-19-10
090-2160-1292

コミュニティバス新規路線

2022年度試験運行めざす



住民の声で
動かした!

地域公共交通会議で新規ルート優先順位決定

新規路線を検討している北区地域公共交通会議は、各地域にルート案を設定、①運行実現による効果、②運行実現への課題、③将来にわたる事業の持続性での評価に、地域の優先度を加点し、優先順位を決定しました。

地域	浮間	赤羽西	王子東	滝野川西	赤羽東	王子西	滝野川東
合計点	34	33	32	31	30	27	26
優先順位	1	2	3	4	5	6	7

●新規路線運行までの予定

2020年度
北区地域公共
交通計画を策定

2021~22年度
試験運行の準備
※22年度の試験運行めざす

2023~24年度
試験運行を継続
し、本格運行へ



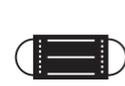
荒川氾濫など大規模水害に備え

高台の避難所を拡充

年々被害を拡大している台風や集中豪雨。荒川氾濫を想定した大規模水害への備えが急務です。党区議団は、コロナ対策もふまえると圧倒的に足りない高台の避難所・福祉避難所を増設することを要望。今議会では、国や東京都とも連携し、西ヶ原研修合同庁舎や都営・UR住宅、都立高校などを水害対応避難場所として検討していく考えを示しました。



西ヶ原研修合同庁舎



マスク



消毒液



段ボール
ベッド



介護用畳

福祉避難所に物資を配備

ケアが必要な高齢者や障がい者に特養ホームなどを利用して開設する福祉避難所。このたび、区が必要な資材を配備することになりました。

十条
に **230** 億円

赤羽
第一地区に **57** 億円

巨額の税金投入
超高層を誘導

市街地再開発



赤羽再開発ビル(イメージ図)

市街地再開発事業は、投入される巨額の税金で参加デベロッパーが大きな利益を上げ、住戸確保のため地域になじまない超高層ビルが否応なく誘導される仕組みです。

ファミリー向けというものの…
価格は一戸8000万円!?

赤羽「第一地区」計画では、26階建300戸のマンションを建設。一戸あたりの販売価格は約8000万円と、平均的な収入の世帯には手が届かない価格帯です。

赤羽の「第二・第三地区」計画は いったん立ち止まるべき

野口 まさと議員



東京都が「コロナ禍では未着手、未発注、一時停止が可能な事業は原則延期または中止」と指示していることを示し、赤羽市街地再開発の「第二・第三地区」計画は立ち止まるよう求めました。